



BNY MELLON
INVESTMENT MANAGEMENT

BNYメロン・米国株式 ダイナミック戦略ファンド (愛称：亜米利加)

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式・株価指数先物取引/特殊型(派生商品型)	
信託期間	2028年5月17日まで	
運用方針	「米国製造業株式マザーファンド」受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている株式に実質的に投資を行うと同時に、米国の株価指数先物取引(以下「株価指数先物取引」ということがあります。)および為替先渡取引等を活用することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	BNYメロン・米国株式ダイナミック戦略ファンド(ベビーファンド)	「米国製造業株式マザーファンド」の受益証券、株価指数先物取引および為替先渡取引に係る権利等を主要投資対象とします。
	米国製造業株式マザーファンド(マザーファンド)	米国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている株式を主要投資対象とします。
組入制限	ベビーファンドの組入上限比率	マザーファンドの受益証券への投資割合には、制限を設けません。株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。有価証券先物取引等は、約款の範囲で行うことができます。
	マザーファンドの組入上限比率	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時(原則として、毎年5月17日、休業日の場合は翌営業日)に、原則として基準価額水準等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

追加型投信/海外/株式・株価指数先物取引/特殊型(派生商品型)

運用報告書(全体版)

第6期 決算日 2024年5月17日

受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「BNYメロン・米国株式ダイナミック戦略ファンド(愛称：亜米利加)」は、2024年5月17日に第6期決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内1丁目8番3号

丸の内トラストタワー本館

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

電話番号：03-6756-4600(代表)

受付時間：営業日の9:00~17:00

ホームページ <https://www.bnymellonam.jp/>

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) S & P 500指数(円換算)		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税金配	期中騰落率	騰落	騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
2期(2020年5月18日)	10,389	0	△ 0.5	10,261	△ 3.0	66.3	△ 20.6	7,410
3期(2021年5月17日)	13,821	1,000	42.7	15,271	48.8	67.2	29.7	13,073
4期(2022年5月17日)	14,150	500	6.0	17,322	13.4	69.4	△125.0	29,716
5期(2023年5月17日)	12,762	0	△ 9.8	18,752	8.3	68.8	△122.7	17,744
6期(2024年5月17日)	15,912	1,000	32.5	27,548	46.9	71.5	34.8	13,674

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

(注) 参考指数は原則として前営業日の株価指数を当日の為替レートで円換算して指数化しております。

(注) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数) S & P 500指数(円換算)		株式組入比率	株式先物比率
	騰落	騰落率	騰落	騰落率		
(期首) 2023年5月17日	円	%		%	%	%
	12,762	—	18,752	—	68.8	△122.7
5月末	12,128	△ 5.0	19,649	4.8	71.1	△ 23.1
6月末	13,071	2.4	21,308	13.6	68.4	30.6
7月末	13,213	3.5	21,593	15.2	69.9	31.1
8月末	13,546	6.1	22,065	17.7	67.2	80.5
9月末	13,103	2.7	21,499	14.7	68.3	31.1
10月末	12,363	△ 3.1	20,825	11.1	68.7	△ 20.6
11月末	13,175	3.2	22,372	19.3	70.1	79.8
12月末	13,881	8.8	22,678	20.9	69.0	81.6
2024年1月末	14,990	17.5	24,291	29.5	68.3	29.5
2月末	15,908	24.7	25,534	36.2	68.6	31.2
3月末	16,662	30.6	26,594	41.8	68.5	32.0
4月末	16,728	31.1	26,833	43.1	68.6	80.8
(期末) 2024年5月17日						
	16,912	32.5	27,548	46.9	71.5	34.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

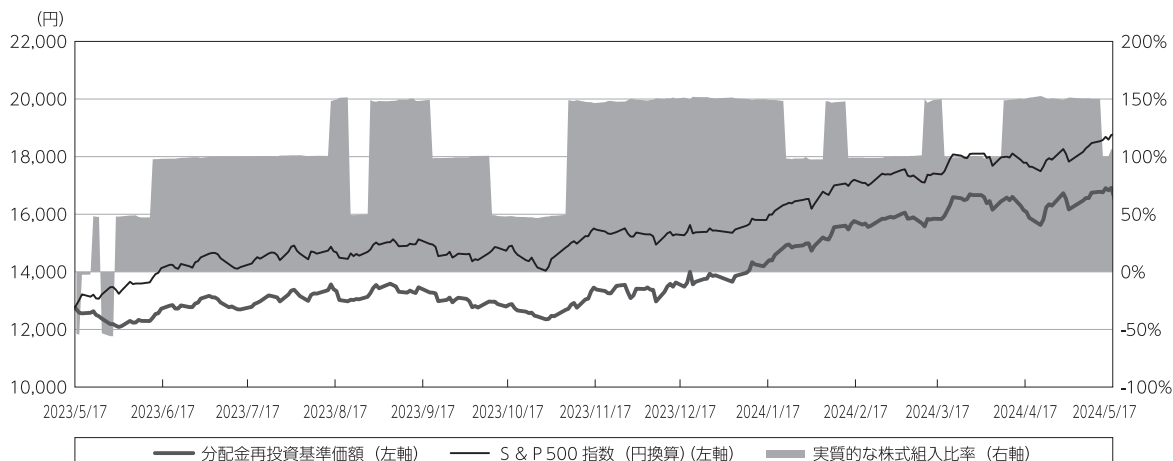
(注) 参考指数は原則として前営業日の株価指数を当日の為替レートで円換算して指数化しております。

(注) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

◆基準価額の推移

当期の基準価額の期中騰落率は32.5%（分配金再投資ベース）となりました。一方、参考指数であるS & P 500指数（円換算）の期中騰落率は46.9%となりました。

なお、当ファンドはベンチマークを設けておりません。



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。期首の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) S & P 500指数（円換算）は、期首の分配金再投資基準価額と同一になるように計算しております。

◆基準価額の主な変動要因

上昇要因

- ・2023年6月から7月にかけて、米国株式市場が上昇する中で、実質的な米国株式の組入比率をプラスとしたこと
- ・2023年11月から2024年3月にかけて、米国株式市場が上昇する中で、実質的な米国株式の組入比率をプラスとしたこと

下落要因

- ・2023年9月から10月にかけて、米国株式市場が下落する中で、実質的な米国株式の組入比率をプラスにしたこと

◆投資環境

米国株式市場は、前半は概ね横ばいで推移したものの、11月以降は米連邦準備制度理事会（FRB）の2024年の利下げ期待から株価が上昇しました。

2023年7月末にかけて、インフレ鎮静化を背景としたFRBの利上げ停止期待や、生成AI（人工知能）関連などハイテク関連銘柄への今後の成長期待が高まるなかで株式市場は上昇基調で推移しました。2023年7月末から10月末にかけては、米国債需給バランスの悪化や、より高い金利がより長く続くとの見方が広がるなかで米国の長期金利が上昇し、米国株式市場は下落しました。その後は、インフレ鈍化やFRBの金融

緩和政策への転換期待などから長期金利が低下に転じ、加えて米国経済のソフトランディング期待が高まるなかで株式市場は上昇基調で推移しました。

また、為替市場では円安ドル高となりました。日本銀行が緩和的な金融政策を継続する姿勢を示すなかで2023年11月中旬にかけて円安ドル高が進展しました。その後年末にかけては、米国のインフレ関連の経済指標が鈍化したことや、日銀総裁の発言からマイナス金利政策解除への期待が高まり円高ドル安となりました。年明け後は、力強い経済指標が発表されるなど米国の利下げ期待が後退するなかで、再度円安ドル高となりました。

◆当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主として米国製造業株式マザーファンド受益証券を主要投資対象として運用を行いました。米国製造業株式マザーファンドでは、米国の製造業に関連した株式に投資を行いました。実質的な米国株式の組入比率については、当ファンドの運用助言会社である日興グローバルラップ株式会社からの投資助言に従って上下させました。当期については、期初から2023年6月上旬にかけて概ね50%～50%の組入比率とし、その後6月中旬から2023年10月までは組み入れ比率を50%～150%へと機動的に変化させました。しかし、11月以降は良好な投資環境を受けて概ね100%～150%の組み入れ比率としました。期末時点での目標実質株式組入比率は100%となっています。

◆収益分配

当期の収益分配については、基準価額水準等を勘案して、1万口当たり1,000円（税込み）とさせて頂きました。分配に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第6期
	2023年5月18日～ 2024年5月17日
当期分配金	1,000
（対基準価額比率）	5.913%
当期の収益	1,000
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,912

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針

当ファンドは、米国製造業株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含む）されている株式の中から、主として米国の製造業に関連した株式に実質的に投資します。また、同時に、米国の株価指数先物および為替先渡取引等を活用することにより、信託財産の中長期的な成長を目指した運用を継続してまいります。

■ 1 万口当たりの費用明細

(2023年5月18日～2024年5月17日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	円 286	% 2.035	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、14,064円です。
(投信会社)	(139)	(0.990)	信託財産の運用指図、法定開示書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(139)	(0.990)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの 管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(8)	(0.055)	信託財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	5	0.033	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(3)	(0.020)	
(先物・オプション)	(2)	(0.013)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	37	0.260	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.008)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の 移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.005)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷)	(1)	(0.007)	目論見書、運用報告書等の印刷・交付等に係る費用
(その他)	(34)	(0.240)	金融商品取引に要する諸費用
合 計	328	2.328	

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

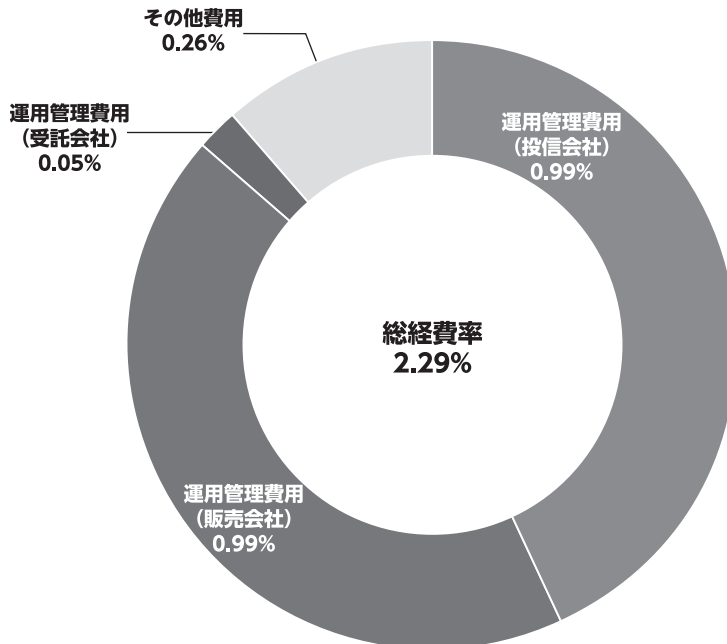
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.29%です。



(注) 各費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■ 売買及び取引の状況

(2023年5月18日～2024年5月17日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
米国製造業株式マザーファンド	千口 77,204	千円 783,090	千口 677,685	千円 6,650,417

(注) 単位未満は切り捨て。

■ 派生商品の取引状況等

先物取引の銘柄別取引・残高状況

銘柄別			買建		売建		当期末評価額		
			新規買付額	決済額	新規売付額	決済額	買建額	売建額	評価損益
外国	株式先物取引	S&P500 EMINI 2403	百万円 19,109	百万円 20,619	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —
		S&P500 EMINI 2306	—	—	16,469	39,695	—	—	—
		S&P500 EMINI 2406	19,940	15,354	—	—	4,759	—	61
		S&P500 EMINI 2309	26,024	26,354	3,431	3,454	—	—	—
		S&P500 EMINI 2312	24,602	24,590	3,039	2,993	—	—	—

(注) 単位未満は切り捨てです。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

■ 株式売買比率

(2023年5月18日～2024年5月17日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	米国製造業株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	29,385,882千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	21,070,856千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.39

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 利害関係人との取引状況等

(2023年5月18日～2024年5月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(2024年5月17日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
米国製造業株式マザーファンド	1,459,084	858,603	9,888,278

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

銘 柄 別			当 期	末
			買 建 額	売 建 額
外国	株式先物取引	S&P500 EMINI 2406	百万円 4,759	百万円 -

(注) 単位未満は切り捨て。ただし、金額が単位未満の場合は小数で記載。

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) -印は組み入れなし。

■投資信託財産の構成

(2024年5月17日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
米国製造業株式マザーファンド	9,888,278	66.8
コール・ローン等、その他	4,916,556	33.2
投資信託財産総額	14,804,834	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) 米国製造業株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(23,869,138千円)の投資信託財産総額(24,081,456千円)に対する比率は99.1%です。

(注) 当期末における外貨建て純資産(492,621千円)の投資信託財産総額(14,804,834千円)に対する比率は3.3%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ドル=155.58円。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年5月17日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	33,067,637,694
コール・ローン等	1,288,738,076
米国製造業株式マザーファンド(評価額)	9,888,278,778
未収入金	18,508,790,715
差入委託証拠金	3,381,830,125
(B) 負債	19,392,667,384
未払金	18,262,802,810
未払収益分配金	859,389,384
未払解約金	119,675,297
未払信託報酬	149,948,009
その他未払費用	851,884
(C) 純資産総額(A-B)	13,674,970,310
元本	8,593,893,841
次期繰越損益金	5,081,076,469
(D) 受益権総口数	8,593,893,841口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,912円

(注) 当ファンドの期首元本額は13,904,239,400円、期中追加設定元本額は315,085,708円、期中一部解約元本額は5,625,431,267円です。

(注) 期末の1口当たり純資産額は1.5912円です。

■損益の状況 (2023年5月18日～2024年5月17日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	3,120,884
受取利息	△ 182,611
その他収益金	3,303,495
(B) 有価証券売買損益	3,287,340,031
売買益	7,926,824,473
売買損	△4,639,484,442
(C) 先物取引等取引損益	601,125,354
取引益	1,882,905,875
取引損	△1,281,780,521
(D) 信託報酬等	△ 354,274,520
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	3,537,311,749
(F) 前期繰越損益金	△1,416,109,425
(G) 追加信託差損益金	3,819,263,529
(配当等相当額)	(1,331,479,690)
(売買損益相当額)	(2,487,783,839)
(H) 計(E+F+G)	5,940,465,853
(I) 収益分配金	△ 859,389,384
次期繰越損益金(H+I)	5,081,076,469
追加信託差損益金	3,819,263,529
(配当等相当額)	(1,331,657,176)
(売買損益相当額)	(2,487,606,353)
分配準備積立金	1,261,812,940

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(61,180,368円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(1,951,401,062円)、信託約款に規定する収益調整金(3,819,263,529円)および分配準備積立金(108,620,894円)より分配対象収益は5,940,465,853円(1万口当たり6,912円)であり、うち859,389,384円(1万口当たり1,000円)を分配金額としております。

(注) 運用の指図にかかる権限を委託するために要する費用:信託財産に属する親投資信託の受益証券の時価総額に、年0.33%を乗じて得た額

■分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	1,000円
------------------	--------

◇分配金をお支払いする場合

分配金は原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

分配金は、各決算日の基準価額に基づいて、税引後無手数料でみなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

■お知らせ

約款変更のお知らせ

マザーファンドにおいて、デリバティブ取引の利用目的を明確化する約款変更を行いました。(2023年8月18日付)

米国製造業株式マザーファンド

第12期（2024年5月17日決算）〔計算期間：2023年5月18日～2024年5月17日〕

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。
主要運用対象	米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資には、制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		（参考指数） S & P 500指数(円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資 産額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
8期(2020年5月18日)	円	%		%	%	%	百万円
	39,265	4.2	29,616	△ 3.0	97.9	—	7,777
9期(2021年5月17日)	60,366	53.7	44,075	48.8	98.8	—	13,147
10期(2022年5月17日)	72,238	19.7	49,996	13.4	95.7	—	28,426
11期(2023年5月17日)	86,100	19.2	54,122	8.3	97.2	—	20,452
12期(2024年5月17日)	115,167	33.8	79,512	46.9	98.9	—	23,881

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 参考指数は原則として前営業日の株価指数を当日の為替レートで円換算して指数化しております。

(注) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) S & P 500 指 数 (円 換 算)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2023年 5月17日	円 86,100	% —	54,122	% —	% 97.2	% —
5月末	87,631	1.8	56,712	4.8	98.2	—
6月末	96,223	11.8	61,501	13.6	97.2	—
7月末	97,136	12.8	62,323	15.2	99.4	—
8月末	101,092	17.4	63,685	17.7	97.0	—
9月末	98,143	14.0	62,052	14.7	97.3	—
10月末	89,416	3.9	60,106	11.1	98.8	—
11月末	96,609	12.2	64,570	19.3	99.4	—
12月末	102,274	18.8	65,455	20.9	98.5	—
2024年 1月末	106,919	24.2	70,111	29.5	97.5	—
2月末	112,454	30.6	73,698	36.2	98.8	—
3月末	116,891	35.8	76,757	41.8	97.7	—
4月末	115,915	34.6	77,448	43.1	99.1	—
(期 末) 2024年 5月17日	115,167	33.8	79,512	46.9	98.9	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 参考指数は原則として前営業日の株価指数を当日の為替レートで円換算して指数化しております。

(注) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

◆基準価額の推移

当期の基準価額の期中騰落率は33.8%となりました。一方、参考指数であるS & P 500指数（円換算）の期中騰落率は46.9%となりました。

なお、当ファンドはベンチマークを設けておりません。

◆基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・2023年11月から2024年3月にかけて、米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げ期待や好調な企業決算を受けて、株式市場が上昇したこと

(下落要因)

- ・2023年9月から10月にかけて、FRBがより高い金利をより長く続けるとの見方が広がり、米国の長期金利が上昇したことを受けて株式市場が下落したこと



(注) S & P 500指数（円換算）は期首の基準価額を基準として指数化しております。

◆投資環境

当期、米国株式市場は、前半概ね横ばいで推移したものの、11月以降はF R Bの2024年の利下げ期待から株価が上昇しました。

2023年7月末にかけて、インフレ鎮静化を背景としたF R Bの利上げ停止期待や、生成A I（人工知能）関連などハイテク関連銘柄への今後の成長期待が高まるなかで株式市場は上昇基調で推移しました。2023年7月末から10月末にかけては、米国債需給バランスの悪化や、より高い金利がより長く続くとの見方が広がるなかで米国の長期金利が上昇し、米国株式市場は下落しました。その後は、インフレ鈍化やF R Bの金融緩和政策への転換期待などから長期金利が低下に転じ、加えて米国経済のソフトランディング期待が高まるなかで株式市場は上昇基調で推移しました。

また、為替市場では円安ドル高となりました。日本銀行が緩和的な金融政策を継続する姿勢を示すなかで2023年11月中旬にかけて円安ドル高が進展しました。その後年末にかけては、米国のインフレ関連の経済指標が鈍化したことや、日銀総裁の発言からマイナス金利政策解除への期待が高まり円高ドル安となりました。年明け後は、力強い経済指標が発表されるなど米国の利下げ期待が後退するなかで、再度円安ドル高となりました。

◆当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、米国の製造業に関連した株式に投資を行いました。

業種別配分

業種別配分は、当期を通じてヘルスケア、資本財・サービス、情報技術などのセクターが概ね上位を占めました。期末時点における配分（株式現物部分のみを対象）の上位3業種はヘルスケア44.5%、資本財・サービス43.4%、情報技術12.0%でした。

◆今後の運用方針

引き続きファンドの基本方針に則り、米国の製造業に関連した株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指します。

■ 1 万口当たりの費用明細

(2023年5月18日～2024年5月17日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株式)	円 32 (32)	% 0.031 (0.031)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 期中の平均基準価額は、101,725円です。
(b) 有価証券取引税 (株式)	1 (1)	0.001 (0.001)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	13 (12) (1)	0.013 (0.012) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の 移転等に要する費用 金融商品取引に要する諸費用
合 計	46	0.045	

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

■ 売買及び取引の状況

(2023年5月18日～2024年5月17日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株	千ドル	百株	千ドル
		15,747 (356)	90,670 (775)	11,048 (-)	106,297 (775)

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買比率

(2023年5月18日～2024年5月17日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	29,385,882千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	21,070,856千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.39

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 利害関係人との取引状況等

(2023年5月18日～2024年5月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(2024年5月17日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千ドル	千円	
AAR CORP	—	795	5,739	892,876	資本財
ANSYS, INC.	117	—	—	—	ソフトウェア・サービス
BECTON, DICKINSON AND COMPANY	113	158	3,738	581,687	ヘルスケア機器・サービス
AMETEK, INC.	550	526	8,847	1,376,470	資本財
THE BOEING COMPANY	185	—	—	—	資本財
BOSTON SCIENTIFIC CORPORATION	1,060	857	6,392	994,489	ヘルスケア機器・サービス
FEDEX CORP	194	—	—	—	運輸
CINTAS CORP	69	46	3,210	499,423	商業・専門サービス
COOPER COS INC/THE	97	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
DANAHER CORP	335	325	8,623	1,341,595	ヘルスケア機器・サービス
AAON INC	—	989	7,407	1,152,407	資本財
FLOWSERVE CORP	679	—	—	—	資本財
FREPORT-MCMORAN INC	786	—	—	—	素材
GILEAD SCIENCES INC	426	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	346	444	3,421	532,348	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ITRON INC	740	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
LAM RESEARCH CORP	—	35	3,325	517,398	半導体・半導体製造装置
TELEDYNE TECHNOLOGIES INC	112	—	—	—	資本財
AKAMAI TECHNOLOGIES INC	—	435	4,223	657,066	ソフトウェア・サービス
ELI LILLY AND COMPANY	138	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EDWARDS LIFESCIENCES CORPORATION	276	427	3,856	599,984	ヘルスケア機器・サービス
MICRON TECHNOLOGY INC	—	520	6,654	1,035,267	半導体・半導体製造装置
ILLUMINA INC	—	530	6,076	945,374	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALIGN TECHNOLOGY INC	66	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
REGAL-BELOIT CORPORATION	109	—	—	—	資本財
REGENERON PHARMACEUTICALS INC	45	54	5,283	821,965	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
REPLIGEN CORP	272	257	4,403	685,124	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROPER TECHNOLOGIES INC	153	73	3,967	617,298	資本財
MERCK & CO. INC	364	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INTUITIVE SURGICAL INC	102	90	3,598	559,899	ヘルスケア機器・サービス
TRIMBLE INC.	450	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
UNION PACIFIC CORP	185	—	—	—	運輸
DEXCOM INC	295	454	5,994	932,606	ヘルスケア機器・サービス
BUILDERS FIRSTSOURCE INC	—	206	3,416	531,507	資本財
SPIRIT AEROSYSTEMS HOLD-CL A	231	—	—	—	資本財
THERMON GROUP HOLDINGS INC	469	—	—	—	資本財
PACIFIC BIOSCIENCES OF CALIF	—	5,694	1,247	194,028	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MOTOROLA SOLUTIONS INC	248	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SAREPTA THERAPEUTICS INC	123	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ABBVIE INC	396	262	4,317	671,738	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HUBBELL INCORPORATED	126	162	6,347	987,585	資本財
INSPIRE MEDICAL SYSTEMS INC	—	209	3,335	518,911	ヘルスケア機器・サービス
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	—	2,449	4,159	647,183	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CARRIER GLOBAL CORP	1,179	744	4,837	752,678	素材
HOWMET AEROSPACE INC	1,133	572	4,721	734,590	資本財
INGERSOLL-RAND INC	1,106	900	8,229	1,280,327	資本財
SEAGEN INC	77	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VERALTO CORP	—	481	4,744	738,180	商業・専門サービス
ADTRAN HOLDINGS INC	1,327	—	—	—	電気通信サービス
COOPER COS INC/THE	—	344	3,375	525,235	ヘルスケア機器・サービス

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)		百株	百株	千ドル	千円	
SITEONE LANDSCAPE SUPPLY INC		—	334	5,123	797,191	資本財
BWX TECHNOLOGIES INC		—	365	3,235	503,357	資本財
合 計	株 数 ・ 金 額	14,697	19,754	151,856	23,625,799	
	銘 柄 数 < 比 率 >	38	31	—	< 98.9% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) —印は組み入れなし。

■投資信託財産の構成

(2024年5月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	23,625,799	98.1
コール・ローン等、その他	455,657	1.9
投資信託財産総額	24,081,456	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建て純資産(23,869,138千円)の投資信託財産総額(24,081,456千円)に対する比率は99.1%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ドル=155.58円。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年5月17日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	24,081,456,366
コール・ローン等	450,578,143
株式(評価額)	23,625,799,885
未収配当金	5,078,338
(B) 負債	200,382,064
未払解約金	200,382,064
(C) 純資産総額(A-B)	23,881,074,302
元本	2,073,605,508
次期繰越損益金	21,807,468,794
(D) 受益権総口数	2,073,605,508口
1万口当たり基準価額(C/D)	115,167円

(注) 当親ファンドの期首元本額は2,375,409,160円、期中追加設定元本額は529,644,236円、期中一部解約元本額は831,447,888円です。

(注) 当親投資信託を投資対象とする投資信託の当期末元本額は、米国製造業株式ファンド990,607,848円、B N Yメロン・米国株式ダイナミック戦略ファンド858,603,487円、米国製造業株式ファンド(年4回決算型)174,525,214円、B N Yメロン・米国株式ダイナミック戦略ファンド(予想分配金提示型)49,868,959円です。

(注) 1口当たり純資産額は11,5167円です。

■損益の状況 (2023年5月18日~2024年5月17日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	170,097,078
受取配当金	155,827,414
受取利息	14,269,664
(B) 有価証券売買損益	6,011,567,454
売買益	7,923,564,323
売買損	△ 1,911,996,869
(C) 保管費用等	△ 2,853,885
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,178,810,647
(E) 前期繰越損益金	18,076,854,694
(F) 追加信託差損益金	4,926,914,740
(G) 解約差損益金	△ 7,375,111,287
(H) 計(D+E+F+G)	21,807,468,794
次期繰越損益金(H)	21,807,468,794

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■お知らせ

約款変更のお知らせ

デリバティブ取引の利用目的を明確化する約款変更を行いました。(2023年8月18日付)